

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	東松山市 11212
地域名 (地域内農業集落名)	毛塚地区 (毛塚／川辺／下田木／赤城)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	16.41 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	16.41 ha
② 田の面積	16.41 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.83 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4.18 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	13.50 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)担う者に集積済み(集積率100%)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

地域外の大手担い手(認定農業者)1経営体、地元認定農業者1名と農業者21名が米を中心に耕作している。
令和5年以降、近隣地区の集積により、農業者4名が他地区に移動した。
一部水の便の悪い場所は、大手担い手が麦を耕作している。
集積・集約がひと段落し、一部の变形田や耕作条件の悪い水田を除き、良好な状態で耕作されている。
地元農業者は年々高齢化し離農者が出ることが予想され、担い手の確保が課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

主要作物は水稻、慣行農法を継続する。
大手担い手の耕作地においては、ドローンを使用した籾種の直播や除草剤の散布等スマート農業を推進していく。
水の便の悪い場所については、麦や大豆への転換を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
集積・集約がされていることから、下記の順位で担い手を探す。			
①地元農業者で拡大して営農しても良い人を探す。			
②現在耕作している大手担い手に拡大してもらう。			
③新規就農者、地域外の大手担い手、企業等の就農希望者			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	20 %	将来の目標とする集積率	24 %

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
集約済み、高低差がありこれ以上の集団化は不可能。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
集積、集団化済み。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構活用済み。
(3)基盤整備事業への取組
農道、排水路の整備について活用することを検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内または隣接する地域から経営体を募り、新規就農者や経営規模の大小、個人か法人かにかかわらず、意向を踏まえながら担い手を確保していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる防除作業などについては活用を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

※現況に基づき作成

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状 (令和2年度)			10年後 (目標年度:令和 14 年度※貸借契約の終期)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
利用者A		水稻	3.337 ha	0 ha	水稻	5.722 ha	0 ha		
認農B		水稻	3.273 ha	0 ha	水稻	3.857 ha	0 ha		
利用者C		水稻	1.083 ha	0 ha	水稻	1.170 ha	0 ha		
利用者D		水稻	0.307 ha	0 ha	水稻	0.555 ha	0 ha		
利用者E		水稻	0.305 ha	0 ha	水稻	0.478 ha	0 ha		
利用者F		水稻	0.421 ha	0 ha	水稻	0.474 ha	0 ha		
利用者G		水稻	0.298 ha	0 ha	水稻	0.439 ha	0 ha		
利用者H		水稻	0.263 ha	0 ha	水稻	0.408 ha	0 ha		
利用者I		水稻	0.321 ha	0 ha	水稻	0.380 ha	0 ha		
利用者J		水稻	0.320 ha	0 ha	水稻	0.320 ha	0 ha		
利用者K		水稻	0.245 ha	0 ha	水稻	0.298 ha	0 ha		
利用者L		水稻	0.281 ha	0 ha	水稻	0.281 ha	0 ha		
利用者M		水稻	0.062 ha	0 ha	水稻	0.274 ha	0 ha		
認農N		水稻	0.000 ha	0 ha	水稻	0.258 ha	0 ha		
利用者O		水稻	0.204 ha	0 ha	水稻	0.231 ha	0 ha		
利用者P		水稻	0.149 ha	0 ha	水稻	0.222 ha	0 ha		
利用者Q		水稻	0.098 ha	0 ha	水稻	0.219 ha	0 ha		
利用者R		水稻	0.198 ha	0 ha	水稻	0.198 ha	0 ha		
利用者S		水稻	0.074 ha	0 ha	水稻	0.184 ha	0 ha		
利用者T		水稻	0.105 ha	0 ha	水稻	0.158 ha	0 ha		
利用者U		水稻	0.108 ha	0 ha	水稻	0.152 ha	0 ha		
利用者V		水稻	0.201 ha	0 ha	水稻	0.136 ha	0 ha		
計	22経営体		11.65 ha	0 ha		16.41 ha	0 ha		

注
1:
「
属
性
」
欄
に
は
、

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
------------	--	---------------	--

注
1:
「
農

(
留
意
事
項
)

農
業

